

初めまして。新・和水町地域おこし協力隊です。



水上 和磨

はじめまして。9月から和水町の地域おこし協力隊員として働くことになりました、水上（ミズカミ）と申します。熊本県の菊陽町出身です。東京で働いていましたが、このたびご縁があり和水町に引っ越してきました。

建物のリノベーションの会社で働いた後、株式会社まちあかり舎という会社を設立し、空き家や空き店舗、古民家の活用再生に取り組んできました。建築や不動産、空き家バンクに関することなど、建物にまつわるご相談があればお気軽にお声がけください。また、自分自身が移住者でもあるので、その経験をいかして、和水町に移住したい人・何か始めたい人をうまくサポートできればと考えています。

高校までは熊本で過ごしたので、久しぶりに熊本に帰ってきたところですが、和水町での生活にも徐々に慣れていきたいと思えます。温泉が好きなので、気軽に行けるようになるのがとても楽しみです。仕事の面では初め不慣れな部分があるかと思いますが、町民の皆さんの力になれるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。

はじめまして！9月から地域おこし協力隊として活動することになりました野田憲二です。京都府で生まれ、大学を卒業するまで住んでいました。新卒で証券会社に入社をして、愛知県、東京都で営業をしていました。

学生の頃からオートバイに乗っていて、沖縄県以外はツーリングで行ったことがあります。大きな木を見るのが好きで、実は和水町の山森阿蘇神社にも一度クスノキを見に来たことがあります。今も週末を利用してキャンプツーリングに行ったりしています。

休日は外に出て遊ぶことが多いですが、平日は読書することが多く毎日1、2時間は本を読んでいます。職業上、経済や株式相場に関する本を読むことが多かったですが、自分が少しでも気になった本は好き嫌いせずできるだけ読むようにしています。人からおすすめしてもらった本はできるだけ読むようにしていますので、何かおすすめがあれば教えてください。

今回地域おこし協力隊として、移住支援や空家問題に重点的に取り組む予定です。東京都や福岡県などの大都市に人口が集中していますが、私はこれからこの流れは少しずつ変わっていくと思います。少しでも和水町の発展に協力できればと考えています。どうぞよろしくお願いします。



野田 憲二

協力隊活動記 Vol.34

こんにちは！地域おこし協力隊の松下元気です！9月から和水町に新・地域おこし協力隊が来てくれることになりました。僕と同世代ということもあり、これから一緒に活動できることがとても楽しみです。3人で和水町を盛り上げていきたいと思っていますので、皆さん、これからも和水町地域おこし協力隊をどうぞよろしくお願いします。

僕の最近の活動はというと、以前、三加和温泉なごみ乃湯で開催していた「みんなの食堂」のお弁当編というイベントを7月・8月で開催しました。新型コロナウイルスの感染拡大もあり、人が集まることが難しい状況下でしたが、NPO法人全国こども食堂支援センター「むすびえ」から助成金をいただき、新型コロナウイルスや7月の豪雨の影響を受けた町内の子供たちにお弁当の格安配布を行いました。

また子育て相談ブースや社会福祉協議会「ファミサポブース」も設置し、子どもだけでなく、保護者の皆さんにも喜んでいただけました。これからも状況を見ながら継続していきたいと思えます。